



114
A1655



本記は、日本政府蔵入書として出費の表

に於て、此の表は、元々、大正十一年、原観場中

日本、郵政省、記載、教養、記録、抄出

され、ある、様し

蔵入

一代鏡

五子北百三拾六万三千六百廿五円

一運上

老百拾九万五千七百拾六円

三百九拾四万七千五百四拾貳円

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



一 雜稅

七百三十拾到万九千。此山第

十六子五百拾三第子三百拾貳第拾六也下

出費

一 官行之費

四拾五第第

一 大臣所外之俸給

三百出拾三万六千七百七拾七第

一 同 諸費

老子。八拾三万五千七百三拾五第
七拾五也下

一 諸工業

四百五拾第第

一 陸軍

七百七拾老第七千六百四拾三第

一 海軍

老百六拾三万八千五百。四第

一 諸藩之償

貳千三百八拾六万貳千六百七拾五第

一 雜

七百。子。七拾五第

十子九百七拾三万七千五百。此第

別

一 外國人

貳百六拾三万三千七百六拾四第。此拾
九也下

計六千貳百三拾七万五千七百七拾四第。此下

一歳出

六子其出給る方子三石六石或許給ふ

二出費

六子其出給る方子五石七石或許給ふ

長引の三石四石五石六石七石八石九石十石

若筆取に記載又家指りたり是も一石六石ウツト

第九月中の箇條指載一石の日本一歳入

中費と高と為り此是セカと多も又水一

等一石とヤトあり此記載中外各一懸る

一石の経済考一第一号の附

甚りし者若シテ子ラルウレハ政府の爲ニ金ヲ

借ル様命せられて漸國却一セテタリ一セントル

ノ即ケニ依りて果セ一此記載前表ノ如ク出

板せられたり金子借入一為一亞米村起りたる事

考分一トキラト中一若の箇條一突不可キ事柄ノ記

セ一カカ得一此突一キ一石一君等一之ヲ辨解ヤ一是

情一根據アルノ流ト此箇條知らまらる一金ヲ貸

出下考一タリ一セントルバンク一ノ一做一たる流別一と甚

ると^辨懸念せりと云ふる。分外^ニ非^レ強し^テ差
 遣^ハた^ル人の^ハ佛^ノ身^ノ時^ニ政府^ノニ^テ面^ニ密^ニ事^ヲ柄^ト
 違^ハ値^ニ其^ノ貨^ノ貨^ノ取^ル可^キヲ^テ非^レ算^ハ信^ハ其^ノ本^ト
 違^ハ多^ク也^ト此^レ也^ト案^ヲ可^キ差^ハ延^ハ金^ノ件^ヲ決^シて^ハ
 解^シて^ハ不^レ然^ナり^ト政府^ノ金^ノ借^入れ^テ差^ハ違^ハ金^ノ
 誤^リり^テ不^レ差^ハ違^ハ金^ノ差^ハ違^ハた^ル人^ノ也^ト通^ル也^ト
 列^レて^ハ此^レ不^レ情^ト也^ト哀^シむ^ル程^ニ金^ノ控^シ控^シテ^ハ
 金^ノ間^ニ非^レ強^ハは^レき^ト決^シ措^クた^ル前^ニ也^ト前^ニ也^ト

有識人の言に聞ル可きものナラドヤ

(三ノ一)ニスト

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

金
選
集

U

1

2